

3月12日に予定していた4地区対抗戦を中止します。

長野県の「まん延防止措置」は3月6日で解除される見通しですが、感染警戒レベルは依然「5」と高いままです。教育現場においても警戒レベル5への対応が求められ、具体的に部活動においては、「他校との練習試合や合同練習」、「公式大会（高体連主催大会など）以外」への参加を見合わせる事が定められています（「感染警戒レベル5圏域における大会開催等に係る感染症対策について」長野県教育委員会）。

新規感染者数は減少傾向にありますが、その速度は遅く、今後の推移もはっきりと見通せない状況です。生徒のみなさんの活躍の場を残せないかと、ここまで判断を保留してきましたが、こうした厳しい状況下で100名を超える高校生と数10人の顧問が、県内各地から集まって大会を開催することは出来ないと判断するに至りました。

春の訪れを告げる4地区対抗戦ですが、残念ながら今年度は中止します。しかしながら、本格的なテニスシーズンの幕は開け始めています。感染防止には十分に注意しつつ、高校総体や全日本ジュニアに向けて歩みは止めずコートでボールを追いかけてください。ひとりひとり出来ることは限られるかもしれませんが、テニスをする喜びや楽しさを忘れないで欲しいと思います。

長野県高体連テニス専門部委員長 赤塩 仁